

決算審査内容の主なもの

質問 人件費等一覧表に特別

会計も含めた全職員の資料提出と説明を求める。臨時職員比率の改善努力を望む。

答弁 保育所の統合・民間委託・幼保一元化問題を含め、今後のありようを考えます。

質問 入札の登録や参加のPRはホームページだけでは不十分。広報誌にも掲載すべきでは。

答弁 広報等を通じて十分周知を図っていきます。

質問 介護保険料滞納者はサービス除外になり、100%負担となる。納付能力のない人の救済措置は。

答弁 保険料滞納者には、滞納期間に応じて、償還払い化、給付の一時停止、給付額の減額措置があり、サービスを受けることはできません。利用者負担補助事業を設けて、利用者の負担軽減に配慮していきます。

質問 工事請負費等の繰越が

多く、執行率がかなり低い。計画性を持たせた予算化を行い、執行率を高める努力を。

質問 隣接の地権者との調整に多大な時間を要したことで、地権者が代替地を求め条件が厳しく、妥協に至らなかった等によるものです。

答弁 今後とも計画的な予算編成を行い、年度内執行に努めます。

質問 水道会計では、4,000万円を越える純利益をあげ、有収率も91.3%に改善されたが、95%を目指すべきであり、取り組みの考えは。

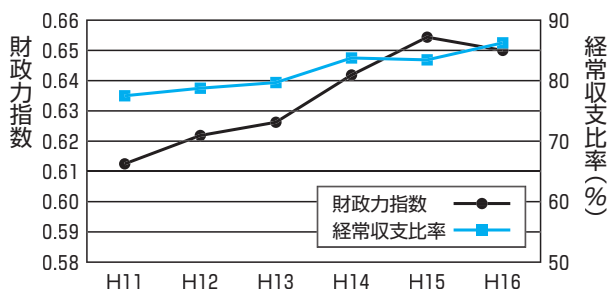
答弁 有収率改善理由は、老朽管の更新事業と漏水調査、修理の成果です。今後も有収率が向上するように計画的に取り組みます。



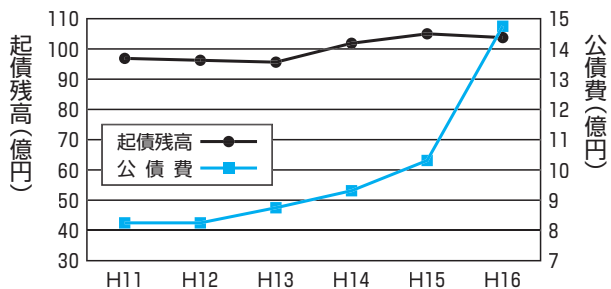
●決算認定とは？

決算の認定は、議会が町長から提出された歳入歳出決算書に基づき、歳入歳出予算の執行結果を確認し、その執行が適法に行われたかどうか審査するものです。すなわち、適正な予算執行がなされているか、期待した行政効果が達成されているか、予定した財源は確保されているかなどに留意して審査するものです。

財政力指数・経常収支比率の推移



起債残高・公債費の推移



決算特別委員

- | | |
|------|--------|
| 委員 | 三好 勝利 |
| 副委員長 | 松本 一二美 |
| 委員 | 植田 喜晴 |
| 委員 | 小野 景史 |
| 委員 | 重川 利春 |
| 委員 | 早瀬 武臣 |
| 委員 | 澤田登代一 |
| 委員 | 岡井馨一郎 |